

二〇二二年度 社会資本整備の重要性に関するシンポジウムを開催

気候変動の影響により激甚化・頻発化している気象災害や切迫する巨大地震から国民の生命・財産を守るには、防災・減災、国土強靱化やインフラ老朽化対策が一層重要となる。日建連土木本部では、「防災・減災、国土強靱化のための五か年加速化対策」に沿った、計画的な整備によって、国民の安全・安心に寄与するストック効果の高い社会資本が構築されるための活動を展開している。

その活動の一環として、社会資本整備が果たす役割とともに、防災減災対策と本格的な強靱化策の必要性について、幅広く共通認識の醸成を図ることを目的に、二〇二〇年度から地元経済団体との共催（または後援）、地方整備局などの後援による「社会資本整備の重要性に関するシンポジウム」を開催している。今年度は、「関東地区」「中国地区」

「北海道地区」において、支部主催で開催し、総勢四〇〇名を超える参加者を得た。

今回は特に、（一社）日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）の協力を得て、「JAPIC国土造りプロジェクト構想」に関する講演プログラムに盛り込み、「幹線交通網の整備推進により、都市間交



通の利便性向上による経済の活性化や、災害時における復旧や避難に重要なネットワークのリダン

ダンシーの向上」をテーマに、カーボに備えた治水対策とともに、カーボニユートラルへの取組みの観点から注目を集める、水力発電の増強のためのダムの新開発事業「特徴あるまちづくりによる地域の再生」と



いった事業の必要性を訴えた。どの会場においても、会員企業をはじめとする参加者は熱心に講演に聞き入っていた。

二〇二三年度は、「東北地区」「関西地区」「四国地区」での開催を予定している。



関東地区



2022年9月22日
東京証券会館ホール(中央区)
後援: 国土交通省関東地方整備局、JAPIC



◎講演Ⅰ『今、国民の負託と国土計画』

政策研究大学院大学 特別教授
家田 仁氏



◎講演Ⅱ『外濠(市ヶ谷～飯田橋)地区再生プロジェクト』

JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会委員(建設技術研究所 企画・営業本部顧問)
吉川 正嗣氏



◎講演Ⅲ『激化する気候変動に備えた治水対策の強化と水力発電の増強』

JAPIC 水循環委員会委員長(河川財団 理事長)
関 克己氏

中国地区



2022年11月15日
メルパルク広島(広島市)
後援: 国土交通省中国地方整備局、中国経済連合会、JAPIC



◎講演Ⅰ『中国地整における社会資本整備の取組み』

中国地方整備局 企画部長
西澤 賢太郎氏



◎講演Ⅱ『瀬戸内クルーズネットワーク構想』

JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会委員(五洋建設 顧問)
越智 修氏



◎講演Ⅲ『下関北九州道路の早期事業化を目指して』

JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会委員
下長 右二氏

北海道地区



2022年11月24日
ニューオータニイン札幌(札幌市)
後援: 国土交通省北海道開発局、北海道経済連合会、JAPIC



◎講演Ⅰ『北海道総合開発計画と社会資本整備』

北海道開発局開発監理部次長
石川 伸氏



◎講演Ⅱ『激化する気候変動に備えた治水対策の強化と水力発電の増強』

JAPIC 水循環委員会前委員長(河川財団 理事長)
関 克己氏



◎講演Ⅲ『気候変動による豪雨災害に備える』

JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会WG長代理(大成建設 常務執行役員)
越智 繁雄氏



◎講演Ⅳ『北海道・本州間の物流の課題解決に向けて』

JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会委員(戸田建設 常務執行役員土木営業統括部長)
神尾 哲也氏

※開催日時点の役職を記載しています。